

令和4年度 厚生労働省母子保健指導者養成研修 研修2 NIPT等の出生前検査に関する研修

実施要領

1. 研修の目的

母体血を用いた非侵襲性出生前遺伝学的検査（NIPT）については、日本産婦人科学会が策定した指針を受け、平成25年から関係学会等の連携の下、日本医学会の認定制度に基づき実施されてきた。

しかしながら近年様々な情報がインターネット上において発信されており、誰もが容易に出生前検査に係る情報へのアクセスが可能となっているが、信憑性を欠く情報も散見される。出生前検査の情報提供は特定の専門家のみが関わるのではなく、自治体の相談窓口等においても、妊婦等に対する正しい情報の提供や、都道府県等においては性と健康の相談センター事業などを活用した、出生前検査に係る相談窓口の整備が求められている。また、情報提供にあたっては、トリソミーと診断された方々やその家族に十分に配慮することが必要であり、障害福祉部局と連携し出産後の支援を行うことも重要である。

本研修では、NIPT等の検査及びトリソミーのある方の暮らしについて正しく理解することで、悩みや不安を持つ妊婦や家族等への支援が適切に行えることを目的とする。

2. 主催者

厚生労働省（実施団体：株式会社日本総合研究所）

3. 対象者

- ・都道府県・市区町村母子保健担当者及び障害保健福祉担当者
- ・性と健康の相談センター事業*担当者及び自治体の委託を受けている事業実施施設職員
※女性健康支援センター事業や不妊相談センター事業を組み替えたもの

4. 実施形態

ライブ配信形式とオンデマンド配信形式で実施する。

1) ライブ配信形式

- ・オンライン（Zoom）での実施とし、50名の参加者を募集する。
- ・行政説明、講義、事例発表の様子をリアルタイムで配信するとともに、ブレイクアウトルーム機能を利用してグループワークを行う。

2) オンデマンド配信形式

- ・ライブ配信時に撮影した映像を編集し、特設サイトにおいて配信する。
※グループワークはオンデマンド配信には含まない。

5. 実施日時及び配信期間

- ・ライブ配信日時：令和4年10月5日（水）
- ・オンデマンド配信期間：令和4年10月19日（水）～11月18日（金）

6. ライブ配信プログラム

	研修プログラム	講師	時間	プログラムの内容
①	行政説明 母子保健行政の動向	厚生労働省 子ども家庭局 母子保健課	10:00～ 10:30	最近の母子保健行政の動向
②	講義 NIPT 等出生前検査 の基礎知識	厚生労働省 子ども家庭局 母子保健課	10:35～ 11:05	NIPT 等出生前検査の基礎知識について
③	講義 出生前検査における 自治体での支援	北九州市 堀 優子 氏	11:10～ 12:10	自治体における出生前検査に関する情報提供 と保健師として求められる役割について
④	講義 NIPT の対象となる トリソミーについて	関西大学人間健康学部 人間健康研究科 植田 紀美子 氏	13:00～ 14:00	13、18、21 トリソミーについての知識と自治 体の保健師による支援について
⑤	グループワーク トリソミーのある子 どもへの支援（家族 支援含む）について	（ファシリテーター） 関西大学人間健康学部 人間健康研究科 植田 紀美子 氏	14:10～ 16:00	家族支援も含めた母子保健と障害福祉部門と の連携の現状と課題について

※ライブ配信のみグループワークを実施。オンデマンド配信では、①～④までを編集し配信。

※当日、質疑応答は行いません。